

わわっと通信



第14号【令和7年12月】

こんにちは♪

湯沢市家庭教育支援チーム「和輪人（わわっと）」です。

和輪人は、文部科学省に登録された家庭教育支援チームです。

親子参加型体験活動の実施や保護者同士の交流の場の提供と相談対応、家庭教育に関する情報提供などを通じて、家庭教育の充実をお手伝いしています。

湯沢市家庭教育支援チーム 和輪人～わわっと～



和輪人（わわっと）では、親子一緒に楽しく学べる体験活動を計画しています。

たくさんのご参加をお待ちしています！

また家庭教育に関する情報発信もしています。

イベント参加のご報告

ゆざわ子育てまるっと応援DAY

9月28日(日)



▲ オリジナル缶バッジ作り

みんなで遊ぼう！
スポーツ&健康フェスタinゆざわ
10月13日(祝・月)



▲ ゲームに挑戦！



▲ ミニコンサートのお手伝い



▲ ブロックで力作を作ったよ！

本読み屋サミーの読書案内



いよいよ本格的な冬の到来です。あったか防寒グッズと、除雪用具の準備はばっちりですか？

かいてもかいても積もる雪。そして何より「気温が上がればただの水」の徒労感！冬は労働が増える分、ちょっと疲れてくる季節ですよね。

ふと、外を見るとカラスがいます。彼らは今日も元気です。寒くないのかな…と単純な疑問からちょっと生態を調べてみたところ、カラスは人間よりもずっと『冬つよメンタル』の持ち主でした！

冬の羽毛は空気を含んでまるでダウンジャケットのよう。さらに餌の確保は「冬こそ稼ぎ時」だし、子育ても終わってお気楽シーズンです。そうです、寒いけど平気！な冬のカラスはガツツがあります。

ということで、今日のおすすめの一冊は『からすのパンやさん／かこさとし』。

ふねのパン、きりんのパン、はしごのパン、ねこのパン。見ているだけで楽しくなるパンがたくさん登場します。この本、うちの子どもたちも大好きだったのですが、私サミーも大好きです。仕事と子育ての両立、暮らしの工夫、お客様との関わり…。からす夫婦の奮闘ぶりが勇気をくれます。

実は大人むけなのでは？と思うほど。ケンカをしたってバタバタしたって

散らかったって、それを「ダメ」にしないから、私はこの本が大好きです。

小麦粉をこねてパンを作るのはハードルが高いかもしれないけれど、

小さな創造が暮らしの救いになることがあります。

こもりがちな冬だからこそ、何かにゆっくり手をかけてみるのもいいかもしれません。



担当
サミー



和輪人チーム員 リレーコラム



担当：レンレン

今年から仲間入りした「レンレン」です。

私は毎月の広報に掲載される出生数(少子化)が気になって仕方ありません。長年、子供たちに関わる仕事をしてきたので、この少子化は何とかならないものか、自分に何か出来る事はないか、子育て支援を少しでもお手伝い出来ないかとの思いで、この会に参加させていただいています。

会員の皆さんには誰もがエネルギーでボランティア精神に満ち溢れていて、一人一人が光を放っています。とても素敵で大いに刺激を受けています。そして、この活動を通して、多くの方々と出会える事も私の楽しみの一つになっています。皆様、今後もどうぞよろしく!!

家庭教育支援チーム及び和輪人については、
湯沢市ホームページでも紹介しています。



湯沢市家庭教育支援チームについての情報はこちら



和輪人の活動についての情報はこちら

第2回 わわっと子育て川柳 作品募集中！

日頃の子育てで体験したエピソードに関する
川柳を募集しています！

募集テーマは

「子育て中の

クスっと笑えるエピソード」



応募締め切りは、

令和7年12月26日（金）まで。 ご応募はこちらの
フォームからお一人で、何句でも応募可能です。

応募作品は、令和8年4～5月頃に紹介予定です。

和輪人では一緒に活動してくださる「チーム員」を
募集しています！

興味のある方は、湯沢市教育委員会事務局
教育部生涯学習課（家庭教育支援チーム担当）
までお問い合わせください。

電話 0183-73-2163 (月～金 8:30～17:15)

毎月第3日曜日はあきた家族ふれあいサンサンデーです

